



<卓話>

R元年 11月 28日例会

「ロータリーを知り、知ってもらおう」

～今さら聞けない？国際ロータリー、地区のこと～

RI 2700地区広報・公共イメージ委員会 田村 志朗委員長

所属は福岡東ロータリークラブです。福岡南ロータリークラブの皆様にはお世話になったり、友人が多かったりで大変話しにくいのですが、国際ロータリーや地区のことをお話しさせていただきます。RIの本部はアメリカイリノイ州にあります。今年度の会長はダニエル・マローニさんで、今年のテーマは「ロータリーは世界をつなぐ」です。

以下質問形式で。

世界のロータリアンは何人？ 答え…120万人

では日本のロータリアンは？ 答え…8.9万人。これは世界の7.4%で日本は大変大きく貢献しているので、RI会長は毎年日本を訪れます。ただ会員数が減少傾向にあり、問題となっています。

では、日本にどのくらいの数のロータリークラブがあるでしょう？ 答え…2262クラブ。実はRIではこのクラブの数が会員数になります。人数がたくさんいてもクラブ数がカウントされますので、一クラブ一票。ですから新しいクラブを作ろうという話になる。

日本は現在2262票を持ってることになります。

一クラブの平均会員数は、8.9万人を2262クラブで割った、39.7人が一クラブの平均会員数になり、福岡南ロータリーは大変多いということになります。

日本には何地区あるか？答えは34の地区です。よって灘谷ガバナーは34人の内の一人になります。ロータリーの友に必ずこの地区別の地図が載ってます。2700地区は珍しく福岡だけでなく佐賀・長崎の一部も入ってる。佐賀は鳥栖ロータリークラブ、長崎は壱岐対馬ですね。当地区は会議が行いやすい地区で、東京などは沖縄と一緒に交互にガバナーがいるほうで地区大会をやって大変です。当地区はガバナー事務所も固定で博多駅にあります。

人数が減るとどういった問題が起きるかをお話しします。34地区はゾーンを1・2・3と区切っており、我々はゾーン3になります。ゾーン3は優秀なゾーンで、人数も十分たくさんいます。問題はゾーン1です。ゾーン1は人数割れをできていないので、日本単独ではゾーンの維持はできていません。よって他の国と一緒にゾーンです。どんな国と一緒にかというと、パキスタン・アフガニスタン・バングラディッシュ・インドネシアと一緒にゾーンを形成しています。従ってゾーン会議は日本語ではないんです。

これで、ゾーン3まで人数割れしますと、さらに他の国と一緒にすることになります。

当地区には何人の仲間がいると思いますか？ 答え…3200名 これは日本の会員の3.5%です。

当地区のクラブ数は？ 答え…61クラブです。よって1クラブ平均は52.4名。

日本の平均より多いので、2700地区は優秀な地区ということになります。

会員数がこの平均を下回っているクラブは会員増強が必要になってくるわけです。



国際ロータリー第2700地区

福岡南ロータリークラブ

Fukuoka South Rotary Club

この52・4名を一つの指標にして、下回らないようにすることが大切です。

月信に毎月、地区の組織図が掲載されておりますが、2700地区は7つのグループに分かれ、第4グループに福岡南ロータリーは所属しております。

IMはこのグループのガバナー補佐が主催する、小さな地区大会と思っていただいて結構です。毎年毎年このインターシティミーティングがグループの数だけ行われています。

福岡南ロータリークラブさんは大変優秀でございまして、まず青少年育成ではインターアクト・ロータリーアクト両方かかえていて、これはなかなか地区でも少ない。さらに姉妹クラブ提携もされてますので、これは本当に素晴らしいと思っております。

著名なロータリアンのお話しです。ケンタッキーフライドチキンのカーネル・サンダーさんですね。他にトーマス・エジソン、ダグラス・マッカーサー、ロナルド・レーガン、松下幸之助。

RIの3つの指針の中の、広報・公共イメージの向上で今回はこさせていただきました。私なりの解釈では「記憶の束」が大切ではないか、ロータリーバッジを見たら、一般の方もロータリアンと気づいてくれるようになることが大切と考えます。

マイロータリーの登録を口酸っぱく言っている意味はここにあります。マイロータリーにはロータリーの全てがつまっています。すべての方が、登録していただき、中に入ってロータリーを知っていただくことが大切だと思います。

